

日時：令和2年4月3日（金）16：00～

会場：高丘中学校 会議室

司会：高丘東小学校 石崎校長

1. 開会あいさつ（松尾会長）

今年度の取組に対して忌憚のない意見を出していきましょう。

2. 今年度の学校運営方針について

高丘中学校運営方針（高丘中学校 西口校長）

高丘東小学校運営方針（高丘東小学校 石崎校長）

高丘西小学校運営方針（高丘西小学校 藤田校長）

※各校別紙資料にて学校運営方針を説明

- ・3校とも分かりやすくまとめられている。大人も子どもも納得できる内容。
- ・自ら考えて行動できる子どもになって欲しい。人格を形成するうえで地域がどのように関わっていけるか考えたい。
- ・「開かれた学校」オープンスクールに地域の高齢者の参加が少ない。参加が増えれば学校の様子を知り、子どもと高齢者が互いの顔を知る機会にもなる。
- ・東西小学校合同でできることはないだろうか。

3. 今年度の取組について（高丘西小学校 藤田校長）

- ・学校活動に地域の力を借りる（CSサポーター）。また、子ども達が地域活動に参加・参画する姿（こどもサポーター）を目指すことで、地域と学校が一体となって子どもを育てていこうとする取組である。

【CSサポーター募集について】

- ・個人情報回覧できない。各自治体に依頼して全戸配布してはどうか。
 - 提出先の一つを 中央コミセンの連絡ボックスにする。
- ・郊外に出たときのけがや事故が心配。保険の検討が必要なのではないか。
 - 芝生サポーターも気をつけて活動されている。
- ・募集の案内文の文章量を少なくした方が見てもらえる。
 - 企画の周知活動の第一弾として、ポスター（チラシ）形式にする。
 - コロナの影響で学校行事も不確定であるので、今回作成の募集プリントの配布時期を4月よりも遅らせる。

【こどもサポーターについて】

- ・小学生が幼稚園の子どもに絵本を読み聞かせてもいいのでは。
→ 平日の活動になり、授業時間の確保を考えると少し難しい。
- ・土日の活動ということだが、基本保護者も一緒に行ったり、送り迎えが必要だったりするのか。
→ 校区内の活動なので高学年の児童が行き来しても大丈夫。ただ、そこに保護者も来ていただくと地域の活動としてのつながりがさらに深まる。
- ・学校として、地域の活動や行事をきちんと把握できていないので教えていただきたい。

【その他】

- ・コロナの影響で中学校 2 年生の「トライやるウイーク」の受け入れ先が減っている。ぜひ地域の力を借りたい。トライやる 6 月→11 月に延期

4. 閉会あいさつ（金井副会長）

各学校の基本方針も知ることができ、この場で承認された。地域としても協力できることをやっていきたいと思う。

次回の予定

第 2 回学校運営協議会 7 月 28 日（火）16：00～ 高丘中学校 3 階会議室にて

- 内容
- ・1 学期の進捗状況について
 - ・今後の取組について